



2016年5月30日

各 位

会 社 名 東海カーボン株式会社
代表者名 代表取締役社長 長坂 一
(コード番号 5301 東証第1部)
問合せ先 経営管理本部総務部長 山田 晃
電話番号 (03)3746-5100

ファインカーボン事業の構造改革及び希望退職者の募集による 経営合理化に関するお知らせ

2016年2月12日付にて発表いたしました中期経営計画 T-2018にある「構造改革」の一環として、2016年5月30日開催の取締役会において当社は下記のとおり経営合理化策を実施することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. ファインカーボン事業の構造改革

(1) 実施の理由

当社の主力事業のひとつであるファインカーボン事業の需給不均衡は改善されず、国内外市場での価格競争が激化し、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社は業績改善に向けてより抜本的な構造改革が不可避であると判断し、中長期的な観点から経営合理化策を実施することといたしました。

(2) 内容

成形及び焼成工程における旧式設備の廃棄、休止等により、等方性黒鉛の生産能力を年産11,000トンから6,000トンへ約45%削減いたします。また、不採算品目からの生産撤退も併せ、製品群の将来性を見極めて製品ラインナップの絞り込みを行います。

(3) 期間

2016年内実施

2. 希望退職者の募集

(1) 実施の理由

上記ファインカーボン事業の構造改革を含め、要員の最適化を全社的に実施いたします。

(2) 内容

- ① 対 象 者 当社単体の正社員
- ② 募集人員 50名程度
- ③ 募集期間 今後決定
- ④ 優遇措置 会社都合の退職とし、特別退職金を支給いたします。
また、希望者には再就職支援会社を通じた再就職支援を行います。
- ⑤ そ の 他 今後、当社労働組合へ本施策について協議申入れを行う予定です。

3. その他の要員最適化について

上記「2」当社単体の正社員希望退職者に加え、当社及びグループ企業における契約社員等について今後 50 名程度を削減して参ります。

4. 業績への影響

今回の経営合理化策実施による業績への影響額につきましては、確定次第速やかにお知らせいたします。

以上